

2026年1月21日
スカパーJSAT株式会社

Jリーグウィンターキャンプテストマッチ「横浜FC×ベガルタ仙台」

1月28日（水）に生放送、LIVE配信！

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉英一、以下「スカパー！」）は、2026年1月28日（水）に開催されるJリーグウィンターキャンプテストマッチ「横浜FC×ベガルタ仙台」を、生放送およびLIVE配信することを決定いたしました。



本試合では、1年でのJ1復帰を目指し須藤大輔監督を招聘したJ2横浜FCとJ1昇格のライバルであるJ2ベガルタ仙台が激突いたします。

「明治安田Jリーグ百年構想リーグ」の開幕を前にウィンターキャンプで開催されるテストマッチは、各クラブの完成度や新戦力の融合を確認する重要な一戦となります。プレシーズンならではの緊張感と高揚感が漂う試合をお届けします。

■放送・配信概要

- ・試合名 : Jリーグウィンターキャンプテストマッチ「横浜FC×ベガルタ仙台」
- ・開催日時 : 2026年1月28日（水）11:00 キックオフ（予定）
- ・放送配信日時 : 2026年1月28日（水）10:55-14:25 ※45分×3本（予定）
※天候等により放送内容が変更・中止となる場合がございます。
- ・放送チャンネル : スカチャン7 (Ch.587)
※スカパー！番組配信でも視聴可能
- ・配信 : スカパー！動画ストアSPOOX「サッカーLIVE」、
Amazon Prime Video チャンネル「サッカーLIVE ライト」

配信商品 SPOOX 「サッカーLIVE」

| | |
|--|---|
| 商品名 | ：サッカーLIVE |
| 料金 | ：2,480 円/月（税込） |
| 配信内容 | ：Jリーグ YBC ルヴァンカップ、 天皇杯など国内サッカーが見られる！ |
| SPOOX 公式サイト： https://spoox.skyperfectv.co.jp/ | |



放送商品 「スカパー! サッカーセット」

| | |
|--|---|
| 商品名 | ：スカパー! サッカーセット |
| 料金 | ：2,480 円/月（税込）※基本料 429 円（税込）/月が別途必要です。 |
| 放送内容 | ：Jリーグ YBC ルヴァンカップ、 天皇杯など国内サッカーが見られる！ |
| チャンネル：スポーツライブ+（CS800）、スカチャン1（CS801）ほか | |
| ※スマホやタブレットでは追加料金なしで「スカパー! 番組配信」が視聴可能です。 | |
| スカパー! サッカー加入ガイド： https://soccer.skyperfectv.co.jp/join/ | |



■スカパー! サッカー公式サイト

スカパー! サッカー公式サイトでは、長年にわたり国内サッカーを中継してきたスカパー! ならではの視点で、放送・配信情報に加え、試合の見どころや注目ポイントなど、サッカーファンに向けた多彩なコンテンツを発信しています。

公式サイト URL：<https://soccer.skyperfectv.co.jp/>

■スカパー! について

スカパー! は、スカパー! J S A T 株式会社が提供する日本最大級の有料多チャンネル放送サービスです。スポーツ、映画、アニメ、音楽、バラエティなど多彩なジャンルの専門チャンネルを提供し、視聴者の多様なニーズに応えています。特にスポーツでは、サッカー、野球、ゴルフなど国内外の試合を生中継で楽しめる点が魅力になっています。1 チャンネルから契約可能で、契約チャンネルは毎月自由に変更可能。ご加入月は無料でお楽しみいただけます。

また、番組は録画も可能なため繰り返し視聴でき、さらに「スカパー! 番組配信」を使用すれば、スマホやタブレットでの視聴も可能です。ライフスタイルに合わせて柔軟にお楽しみいただけます。

スカパー! は 2026 年 10 月 1 日に 30 周年を迎えます。

これからもユーザーの“本気の好き”に、どこまでも深く寄り添い、視聴に留まらない「！」な体験をもっと広げてまいります。

■スカパーＪＳＡＴ株式会社について

スカパーＪＳＡＴは、宇宙事業とメディア事業を両輪とする国内唯一の「宇宙実業社」です。

宇宙事業では、アジア最多 17 機の静止軌道衛星を保有・運用し、放送や移動体向け通信、衛星データを活用したスペースインテリジェンス事業や「Universal NTN (Non-Terrestrial Network)」など様々なビジネスを展開しています。

メディア事業では、「スカパー！」などの放送・配信事業、光回線を経由した再送信サービスを提供する光アライアンス事業などを展開しています。また、Web3 関連、グローバル IP 事業にも新たに進出し、ビジネスの多角化を図っております。